

坂本龍一、彫刻家・名和晃平氏とのコラボレーション作品を発表。

坂本龍一を始めとするアーティストらの作品を通じて寄付を募る、東日本大地震被災地支援プロジェクト「kizunaworld.org」(キズナワールド・ドット・オルグ)は、2012年6月11日、新たな作品を発表いたしました。

kizunaworld.orgでは、坂本龍一と平野友康が発起人となり、本プロジェクトに賛同してくれるアーティストたちの作品を毎月発表し、作品に対して1口1,000円からの寄付を募っております。今月の作品は、彫刻家である名和晃平氏のドローイング作品「Dot Synthesis」の世界観を映像化したもので、この映像を元に坂本龍一が音楽を書き下ろし、コラボレーションが実現しました。

集まった寄付金の全額(決済手数料を除く)は、被災地で「いま必要な支援」として《医療》・《こども》・《食料》・《住宅》・《エネルギー》の分野を代表する5つの支援団体に対して均等に分割し、四半期ごとに寄付を行っております。

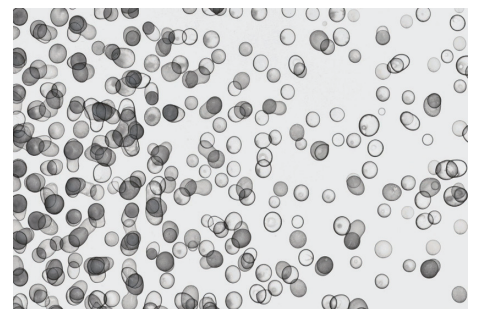
引き続き、皆さまからの温かなご支援をこころよりお待ちしております。

作品紹介

kizunaworld project #21 「Dot Synthesis」

Movie by Kohei Nawa / Music by Ryuichi Sakamoto

2011年、東京都現代美術館における名和晃平の個展「Kohei Nawa - SYNTHESIS」で発表されたドローイング作品「Dot Synthesis」の世界観を映像化。生成と消滅を繰り返す「セル」の振る舞いを、グリッド状にランダムに配置された絵の具の「しずく」で表現。この映像を元に坂本龍一が音楽を担当し、コラボレーションが実現した。



About 名和晃平 / Kohei Nawa

1975年生まれ。彫刻家として、現代美術の領域で注目を集める。京都造形芸術大学准教授(総合造形コース主任)。独自の「PixCell=Pixel(画素)+Cell(細胞・器)」という概念を機軸に、多様な表現を展開する。2009年、京都・伏見区に創作のためのプラットフォーム「SANDWICH」を立ち上げた。2011年6月には東京都現代美術館で個展を開催。2012年秋には韓国・チョナンに大規模な屋外彫刻「Manifold」を設置、同時に韓国のARARIOギャラリーで2つの個展を開催予定。



寄付の概要

集まった寄付金の全額（決済手数料を除く）は、被災地で「いま必要な5つの支援」として、《医療》・《こども》・《食料》・《住宅》・《エネルギー》の5つのテーマを設け、代表的な団体への寄付を行なって参ります。

受付期間	2011年4月27日（水）～2013年3月31日（日） ※第4期の寄付金支払い報告を公式ウェブサイトで発表いたしました。 第一期：2011年4月27日（水）～6月30日（木） 第二期：2011年7月1日（金）～9月30日（金） 第三期：2011年10月1日（土）～12月31日（土） 第四期：2012年1月1日（日）～3月31日（土） 第五期：2012年4月1日（日）～6月30日（日） 第六期：2012年7月1日（日）～9月30日（日） 第七期：2012年10月1日（月）～12月31日（月）
寄付先	・ 国際NGO世界の医療団 【岩手県大槌町でこころのケアを中心とした医療活動、医薬品の調達】 ・ こどもの音楽再生基金 【教育機関での楽器修復や提供・音楽活動支援】 ・ サンライス元気村プロジェクト 【仮設住宅で生活をされている高齢者にお米を届ける支援】 ・ ボランティア建築家機構 坂茂／東日本大地震津波支援プロジェクト 【避難所用簡易間仕切りシステム設置による支援】 ・ 環境エネルギー政策研究所 つながり・ぬくもりプロジェクト 【太陽光・太陽熱・バイオマスなどによる被災地支援】
報告	kizunaworld.orgの公式サイトで随時、実施報告をいたします。
寄付の方法	PayPalからの寄付（決済）のみ
寄付金額	1口：1,000円、2口：2,000円、5口：5,000円、10口：10,000円、20口：20,000円
公式サイト	http://kizunaworld.org/
公式ツイッター	@kizuna_w (http://twitter.com/kizuna_w)
【主催】	kizunaworld.org project
【運営】	kab inc., digitalstage inc., commons

本件に関する問い合わせ先

commons 中城 Email:bin@commons.com Tel:03-5413-8647

デジタルステージ 広報：藤川 Email:pr@digitalstage.jp